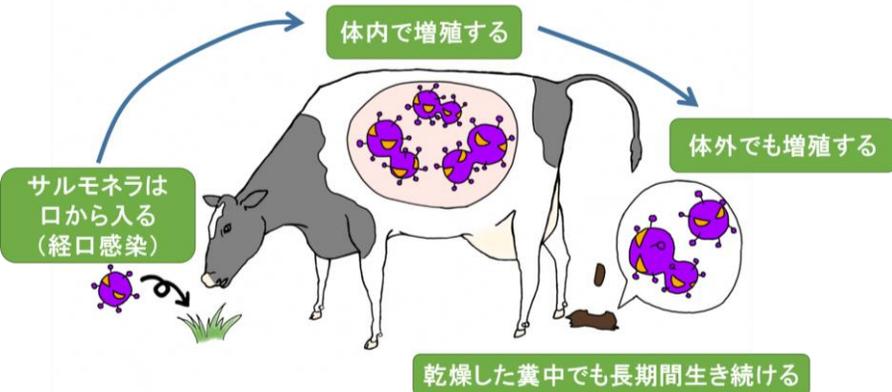


# これから、大切なこと 牛サルモネラ症対策

## ●病原菌の感染経路

経口感染により牛体内に入ると、糞便中に排菌し、牛舎環境を汚染、感染拡大につながります。



## ●罹患した牛の症状

菌種	症状
届出伝染病 ティフィリウム・ダブリン エンテリティディス	食欲不振、発熱 下痢、流産
届出伝染病以外 (04群、07群、08群など)	明らかな症状を示す場合が少ない

届出伝染病以外のサルモネラに感染した牛は明らかな症状を示す場合が少ないため、発見が難しい。しかし、感染した牛は排菌しているので、知らないうちにサルモネラが農場内にまん延する恐れがあります。

## ●農場内へ病原菌を持ち込まない

### 農場を守る4箇条（農場内に入ったりする時のルール）

1. 車両は、必ず石灰消毒帯を通る。
2. 人は、踏込消毒槽を通る。
3. 牛は、隔離牛舎を経て牛群に入る。
4. 野生動物は、防鳥ネットや環境整備で侵入を防止する。



農場出入口の石灰ライン

- ・散布面積目安：幅3m、長さ4m
- ・散布量目安：0.5～1 kg/m<sup>2</sup>



畜舎出入口防鳥ネット

吊り下げ式で、カーテンのように牛舎の端から端まで開閉可能。



踏み込み消毒槽（左：洗い、右：消毒）

使用時期	種類	製品名	希釈倍率
4～10月	塩素系	ビルコン®S	100倍
11～3月	アルカリ系	消石灰	-

## ●牛の体力・免疫力を高める

1. 不良発酵サイレージ、カビがあるものは与えない。
2. 飼料変更時は粗飼料分析を行い、要求に応じた飼料給与を行う。
3. 飼槽や水槽、牛床の衛生を保つ。
4. 畜舎換気に努める